

各 位

会 社 名 株 式 会 社 N E W A R T
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 白 石 哲 也
 (J A S D A Q コード 7 6 3 8)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 松 橋 英 一
 電 話 0 3 - 3 5 6 7 - 8 0 9 8

平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、平成28年5月10日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 2 8 年 4 月 1 日 ~ 平 成 2 8 年 9 月 3 0 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 5 月 10 日 公 表)	百万円 6,323	百万円 539	百万円 506	百万円 413	円 銭 1.24
今回修正予想 (B)	7,130	914	908	717	2.16
増 減 額 (B - A)	807	375	402	303	—
増 減 率 (%)	12.8%	69.6%	79.5%	73.6%	—
(ご参考) 前期第2四半期累計実績 (平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計)	6,025	740	728	710	2.14

2. 業績予想の修正理由

ジュエリー・アート事業において、当第1四半期に引き続き第2四半期に入ってから、ジュエリー部門の来店客数・成約件数等が当初の計画を上回る実績で推移していることに加え、アート部門においても取引が順調に伸びていることが業績向上に寄与しています。

なお平成 29 年 3 月 期 通 期 の 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て は、期首の計画通り、当社グループの中長期を見据えた成長のための投資を進める予定であり、第2四半期累計期間においては、十分に投資を行っていない分野もありましたが、今後これらも含めて、業容の拡大と企業価値の向上につながる積極的な投資を実施していく予定であります。これらのことから通期連結予想数値は当初の計画のままとし、修正を行いません。

なお、変更の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

(業績予想に関する留意事項)

本資料における業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化等により実際の業績が異なる可能性があります。

以 上